

事務事業評価票

担当課	民生部	市民課	国保・年金係	事務事業No.	222111				
事務事業名	診療所医薬費			会計	国民健康保険特別会計(美麻直診)				
まちづくりのテーマ	第3 だれもが健康で安心して暮らせるまち			款	2	項	1	目	1
施策目標	健康で長生きできる社会の実現								
施策項目	安心して受けられる医療の確保								
前期計画登載頁	64		頁	個別計画					頁
事業期間	平成		年	～	平成		年	根拠法令・要綱等 大田市国民健康保険診療所設置条例	

事業の目的	地域医療の充実及び健康づくりの推進									
事業内容	美麻診療所の運営に係る医薬品や検査などの経費									
事業費	年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度			
	総事業費(決算額)		16,393,051 円		9,916,679 円		8,482,674 円			
	財源内訳	国庫支出金		円		円		円		
		県支出金		円		円		円		
		起債		円		円		円		
		その他財源		16,393,051 円		9,916,679 円		8,482,674 円		
一般財源		0 円		0 円		0 円				
活動指標	指標名		単位	平成27年度 実績値	平成28年度 実績値	平成29年度 実績値	前年度(H29) 目標値	達成率 (%)	次年度(H30) 目標値	
	①	診療日数	日	223	220	218	—	—	—	
	②	延べ患者数	人	2,023	1,840	1,554	—	—	—	
	③	医薬材料費	千円	11,926	9,492	8,215	—	—	—	
成果指標	1. 数値で表せる指標		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度(H29)	達成率	次年度(H30)		
	指標名		単位	実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値	
	①	診療収入	千円	22,026	19,003	16,086				
	②	診療単価	円	10,888	10,328	10,351				
	③									
2. 数値で表せない効果 (指標)										

【事業の評価と今後の方向性】

評価	項目	必要性		有効性		効率性		今後の方向性	方向性	評価点合計		
	評価	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化				継続	16 / 18
	点数	高い	普通	高い	重複なし	普通	適正である					

【具体的な課題と改善】

<p>事業に対する課題について(目的に対する現状など)</p> <p>診療所患者数等であり、目標値の設定が難しい。 人口減少などにより年々患者数や診療収入が減少しているが、地域医療の充実及び健康づくりの推進のために必要である。 現職医師が30年9月末をもって退職となることから、後任医師の確保が必要となる。</p>										
<p>改善の方法等(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する具体的な改善の内容)</p> <p>診療収入と経費の一定のバランスを確保しつつ、地域医療が後退しないよう患者サービス向上を図り、医師会や保健センター、福祉部門と連携して健康増進に努めていく。 医師確保については、県医師確保対策室、国保連医師紹介センターホームページへの求人情報の掲載を継続しながら、民間の人材紹介サービスや人材派遣会社を活用し後任医師の確保に努める。</p>										